

# QLRE

## リトラクトクランプ(クランプレバータイプ)

標準  
在庫品

RHS

イマオ 製品ムービー公開  
WEB

IMAO

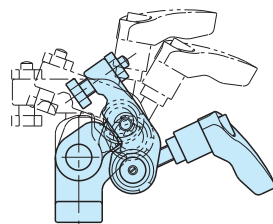
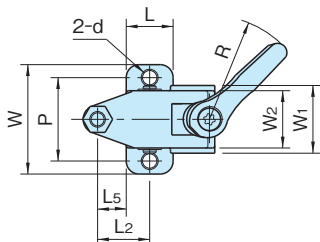


ボディ、調整ボルト	リンクプレート、アーム
S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SCM435 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜

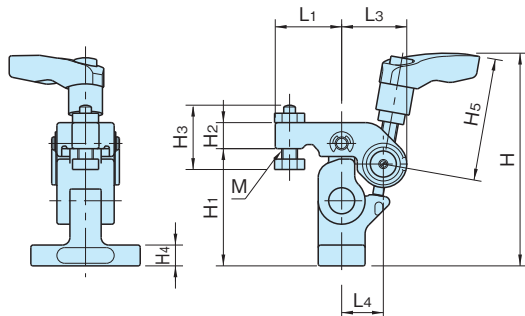
### 用途

ネジ式クランプですので、クランプストロークが必要な箇所に使用できます。

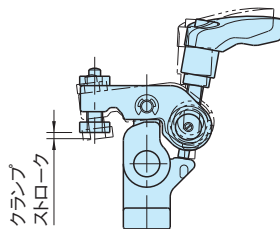
★One Point  
省スペースで取付けできます



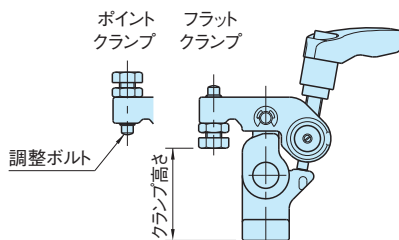
アンクランプ位置



クランプ位置



クランプ範囲



品番	クランプ高さ 注1)				クランプ ストローク	L <sub>2</sub>	L <sub>5</sub>	W	L	H <sub>4</sub>	d	P	H	L <sub>1</sub>	L <sub>3</sub>	W <sub>1</sub>
	フラットクランプ		ポイントクランプ													
	min.時	max.時	min.時	max.時												
QLRE-06	32 (32~29.5)	40 (40~37.5)	35 (35~32.5)	43 (43~40.5)	2.5	20	11	42	18	8	5.5	32	81	25.5	25	26
QLRE-08	37 (37~33.5)	48 (48~44.5)	42 (42~38.5)	53 (53~49.5)	3.5	25	14	52	22	10	6.6	40	100	32	31	32

注1) クランプ高さは調整ができます。カッコ値は、クランプストロークの範囲です。

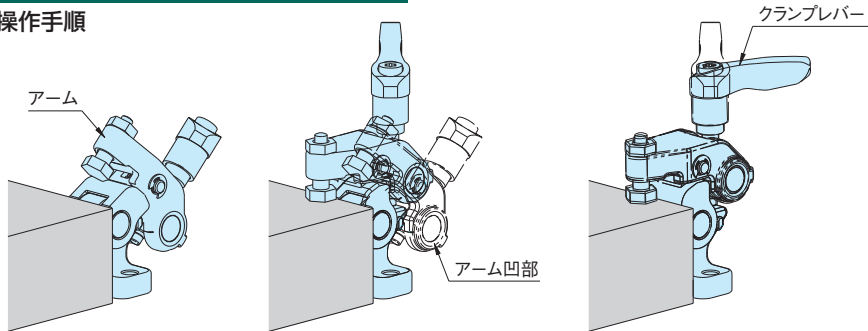
品番	W <sub>2</sub>	H <sub>2</sub>	H <sub>1</sub>	M	H <sub>3</sub>	R	H <sub>5</sub>	L <sub>4</sub>	クランプレバー 注2) (P. 186 参照)	レバー荷重 (N) 注3)	クランプ力 (kN)	クランプ 機構	質量 (g)
QLRE-06	22	10	45	M6×1	24	40	47	16	FKF6-BR	170	2.4	ネジ	242
QLRE-08	28	12	55	M8×1.25	30.5	65	63	20	FKF8-BR	210	4.2		490

注2) クランプレバーは、FKFタイプにボルトを固着した特殊品を使用しています。

注3) レバーに掛けられる許容荷重です。

## 使用例・使用方法

### ■操作手順



①アンクランプ位置

アンクランプ位置の状態  
でワークの着脱を行います。

②クランプ位置

アームの凹部を掴み、アームを  
起こしクランプ位置の状態に  
します。

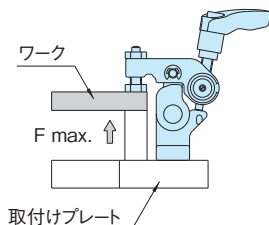
③クランプ時

クランプレバーを回し、クランプ  
します。  
(アンクランプ時は逆の手順とな  
ります。)

## 技術データ

### ■裏面加工時の許容荷重

レバークランプ1個当たりの裏からの許容荷重は下表の通り  
です。ワークを裏面から加工する際にこれ以上の荷重を掛け  
ないでください。



品番	裏からの許容荷重(1個当たり)
QLRE-06	max. 5kN
QLRE-08	max. 6kN

## 能力線図

